



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

行動に信念を
信念は行動に



佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日 (12:30~13:30)

例会場 ホテル神宮寺 TEL 0985-73-0015

事務所 〒 880-02 佐土原町大字下田島9883番地1
TEL 0985-73-0015

BELIEVE IN WHAT YOU DO DO WHAT YOU BELIEVE IN

1994. 3. 4 (金) 第307回例会

1. 点 鐘
2. 国歌斉唱
3. ロータリーソング「奉仕の理想」
4. 「四つのテスト」唱和
5. 食 事
6. 会長の時間
7. 幹事報告
8. 各委員会報告
9. 3月セレモニー(誕生日・結婚記念日)
10. 会員卓話 岩 切 正 司 君
11. 点 鐘

第306回例会記録 81994. 3. 25)

会長の時間 正 岡 文 部

皆さん今日は、本日は第306回例会です。
今日で2月例会が全て終了、ロータリー年度の2/3が過ぎ去ったわけであり、本年度も残り4ヶ月となりました。正に「光陰矢の如し」をつくづく感じます。お互い時間を有効に使いたいと考えます。

禪語に「主人公」という言葉があります。

禪宗無門関第12則に、瑞巖和尚の語として、「毎日自ら主人公と呼ぶ、復(また)は自ら応諾す。及(すなわ)ち曰く、惺々(せいせい)着(じゃく)や、喏(だく)。他日、異日、人の囑(まん)を受くること莫(なか)れ、喏々。」とあります。

毎日自分自身に向かって、「主人公」と呼び

掛けていた。そして、また自分で「はい」と返事をしていた。

「主人公、はっきりと目を覚ましてるか。」「はい。」

「これから先、人にだまされるなよ。」「はい。」

このように毎日自問自答していたという。

ここで言う「主人公」とは、人間一人一人の主体的な人格のことです。

私どもは、とかく、忙しい忙しいと言いつつながら自分を見失いがちであります。ほかのものに目を奪われ、自己を喪失してしまうのです。主体的な自己をしっかりと把握しなければならぬと思います。

私どもも常に自分に声を掛けて、己のあるべき様、ロータリアンとしてのあるべき様をしっかりと把握していただければ幸いであると考えます。

2月13日にIM高鍋大会があつた時のことですが、西都・高鍋RC会長より、次年度の中部分区代理を西都・高鍋・佐土原クラブの中から出していただきたいとの要請がガバナーから来ているので、ご検討をお願いしたい、と相談がありました。私としては、西都RCか高鍋RCから出していただくようにお任せします、と言っておきました。

一昨日、高鍋RC会長から電話があり、次年度中部分区代理を同RCの高山昭康君にお願いすることになった、と連絡がありましたので報告します。

事務局 ☎ 880-03 宮崎県宮崎郡佐土原町大字東上那珂 17588-10 (有) 池田印刷所 ☎ 0985-74-0130

会長 正岡文部・副会長 児玉武文・幹事 池田仁志・会計 柳田光寛・会報責任者 垂水敏雄

幹事報告 池田 仁 志

1. 4月24日9:00よりロータリークラブ会長エレクトと次期ロータリー財団委員長のロータリー財団セミナーが行われます。
2. 国際ロータリー第2730地区『雑誌合同委員会』の案内が次のよう来ています。
*日 時 4月5日(火)13:30開会
*場 所 宮崎観光ホテル(尾鈴の間)
*登録料 1,000円
3. 宮崎市郡6RCの会長・幹事会が3月4日開催されます。
4. 例会変更通知は来ておりません。
5. 熊平社長から「抜草の縦り」が15冊寄贈送付されましたので、出席者にお配りします。
6. 「ロータリーの友」、「ガバナー月信」を配布しました。

出席報告 委員長 神宮寺 利 夫

会 員 数	21名
欠 席 者 数	5名
H C 出 席 者 数	16名
メークアップ者数	2名
出 席 率	85.7%
欠 席 者 名	斉藤・垂水・井下

社会奉仕委員会より 委員長 佐野 保
ガバナー及び第2730地区世界社会奉仕委員長連名で、ロサンゼルス地震災害義援金に対する礼状が届いています。
“皆さんの多大のご協力をいただき、義援金の総額は1,559,963円に達しました。
直ちに米国カルフォルニア州の国際ロータリー第5260地区に送金しました。
先年来、相次ぐ天災に、皆様度々義援金のご拠出をしていただき、誠に有り難うございました。皆様の厚いご友情に対し、衷心から敬意と謝意を表します。”

正岡会長より
高鍋RC会長からIM高鍋大会への協力に対する礼状が届きました。「500名を越す会員にご参加いただき、有意義なIMとなりましたことを心から感謝します。」

会計より 柳田 光 寛

2月4日に開催しました新会員歓迎会の経費は、会員一人7,000円です。
ご納入についてよろしく願っています。

会員増強委員会

正岡会長より会員増強情報について次のように経過報告がありました。
明和産工(株)社長恒吉氏は4月から入会される予定である。系列の明和興業(有)社長にも2月20日に会い、恒吉社長と一緒に入会していただくようお願いした。
内藤葬祭社長は、現在社屋を増築中なので、竣工記念に是非入会していただきたいと考えているが、あと一押しというところである。佐野会員から紹介のありました田島の方は、今しばらく時間を与えて欲しいとのことである。 続いて
各会員の入会候補者についての情報交換が行われ、一会員一名の新会員を推薦するよう尽力することが確認された。

本日のビジター

西都RC 岩切 昇 君
" 河野 謙二 君
" 宇治野 稔 君

特別ゲスト卓話 2/18 [II]
(有)木村仏壇店代表取締役社長
木村 邦子 さん

祖父の影響で、私にも自然とお仏壇に手を合わせる習性が育まれて来たと思います。
私たちの結婚には祖父母から猛烈に反対され、実家への出入りもできませんでしたが、子供ができて、(主人があまり働かない人でありましたので)私どもの生活がますます苦しくなったのを見るに見兼ねて、実家に入居させてくれました。それでも木村の姓を名乗ることは許してもらえませんでした。二人目に男児が生まれてから、初めて木村の姓を名乗ることを許されました。
それから3年ほどして祖父母は他界いたしました。私が木村の世帯を、そして家業を背負うことになってしまったのです。(続く)